

6号様式

排出量削減報告書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和 6年 7月 26日				
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市南区吉祥院石原京道町1-9番地1		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 有田製作所 代表取締役 有田一繁				
		電話 075-672-5518				
主たる業種	他に分類されない生産用機械・同部分品製造業		細分類番号 2 6 9 9			
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 産業部門 <input type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択					
計画期間	令和5年4月 ~ 令和8年3月					
基本方針	持続可能な事業を実践していくためには脱炭素化への取り組みが重要ととらえ、温室効果ガス排出量について4%以上の削減を目指す。					
計画を推進するための体制	代表取締役を中心とし、企業全体で新たに制定した実施計画の進捗状況を管理徹底する。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (4)年度	第1年度 (5)年度	第2年度 ()年度	第3年度 ()年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	57.4 トン	45.7 トン			パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0 トン	0.0 トン			
	評価の対象となる排出の量	57.4 トン	45.7 トン			パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		-20.4 %			
目標の根拠	業務の効率化を行い、省電力・節電に取組み削減率4%以上の達成を目指す。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	生産管理を徹底し、機械の適正な運転や節電に努める。				
	2年目					
	3年目					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	廃油、古紙、金属くずのリサイクルを徹底している。					
特記事項	【基準年度について】 令和3年度に新社屋を建築しており、基準として妥当な令和4年度の実績を採用している。					

- 注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。